

～畜産科学科トピックス～

【デントコーン収穫】

夏休み期間を利用して、畜産科学科2年生と3年生の生徒たちで乳牛用の飼料となる「デントコーン」の収穫を行いました。4月、1年生と2年生が播種したデントコーンは順調に育ち、草丈が約3mを超えるほどに生長しました。収穫には収穫用の農業機械や運搬にはトラクターなどで行い、保管するサイロに敷き詰め、あとは生徒たちが全力で踏み込みます。サイロ内から空気を抜き、圧縮することで乳酸発酵を促し、良質なサイレージが完成します。実習日は連日の暑さでしたが、生徒たちは乳牛たちの飼料のために最後まで全力で一生懸命に頑張る姿が見られました。また、職員によると学校移転後、最大の収穫量になったとのことでした。校内で栽培できる数少ない家畜の自給飼料として冬の給与が待ち遠しいです。



（写真：収穫中のデントコーン）



（写真：デントコーンを回収する生徒たち）



（写真：バンカーサイロへ詰め込む様子）

（近隣のみなさまへ）

収穫実習を無事に終わることができました。みなさまのご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございました。引き続き、日々の教育活動においてご迷惑をお掛けすることもあるかと存じますが、何卒ご理解ご協力の程お願い申し上げます。